

<修士論文審査基準>

修士の学位授与に関しては、提出された学位申請論文と最終試験の内容について、主査 1 名と副査 2 名により、以下の基準に基づく総合的な評価を行い、合否を判定する。

1. 研究テーマが適切に設定されている。
2. 研究方法が当該学問分野において妥当であり、適用の根拠が明瞭である。
3. 先行研究の検討、データや資料の収集と分析が適切になされている。
4. 研究の考察と結論に論理性・妥当性がある。
5. 研究の全過程を通して倫理的配慮がなされている。
6. 以上の基準を満たしたうえで、全体の構成、言語表現等が適正で、学術論文としての体裁が整っている。